



第 93 号(平成 29 年 10 月 24 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～10 月 15 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	273	56	3	142	102	303	24
平成 28 年	253	40	4	141	95	280	15
前年同期比	20	16	-1	1	7	23	9
内)BC	22	1	1	9	16	27	10

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	57	20.9%	16	1	31	59
	後立山	58	21.2%	8	1	32	62
	その他	35	12.8%	4	1	22	38
計	150	54.9%	28	3	85	43	159
中央アルプス	21	7.7%	5		10	7	22
南アルプス	15	5.5%	5		7	3	15
八ヶ岳連峰	27	9.9%	7		16	11	34
その他の山岳	60	22.0%	11		24	38	73
計	273		56	3	142	102	303

態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	80	29.3%	25		60		85
転倒	70	25.6%			70		70
病気	26	9.5%	13			13	26
道迷い	50	18.3%				74	74
落石	7	2.6%	1		6		7
雪崩	5	1.8%	4		2		6
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	16	5.9%	3			13	16
不明・他	19	7.0%	10	3	4	2	19
計	273		56	3	142	102	303

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	1			3	4	48人 23.3%				1	1	16人 16.5%	5	64人 21.1%
20代	3		6	13	22				2	3	5		27	
30代	5		10	7	22		1		5	4	10		32	
40代	4		13	6	23	64人 31.1%	1		10	4	15	37人 38.1%	38	101人 33.3%
50代	10	2	21	8	41		1		15	6	22	44人 45.4%	63	
60代	15	1	16	14	46	94人 45.6%	1		19	5	25	44人	71	138人
70以上	12		17	19	48		2		8	9	19	44人	67	45.5%
計	50	3	83	70	206		6	0	59	32	97		303	
比率	68.0%						32.0%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
10月11日	八ヶ岳連峰 蓼科山	76	男	発病	死亡	山小屋で滞在中に体調不良となり、死亡
11日、茅野市内の蓼科山で、男性Aさん76歳が山荘宿泊中に体調不良になり死亡する山岳遭難が発生しました。						
10月12日	北アルプス 横尾谷	78	男	疲労	無事救出	涸沢から横尾に向けて下山中、疲労により行動不能
12日、北アルプス横尾谷本谷橋付近で、男性Aさん78歳が下山中に疲労のため歩行困難となる山岳遭難が発生し、遭対協隊員により救助されました。						
10月14日	経ヶ岳	44	男	発病	死亡	9合目付近を登山中体調不良となり、死亡
14日、中央アルプス経ヶ岳で、男性Aさん44歳が登山中に突然倒れて意識不明となる山岳遭難が発生し、県警へリで救助しましたが、その後死亡が確認されました。				上記遭難現場の状況		
						
10月14日	志賀山	46	男	転倒	負傷	山頂から下山中、浮き石に乗り転倒、負傷
14日、志賀高原の志賀山で、男性Aさん46歳が下山中に転倒して左足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、警察等で救助しました。						
10月14日	北佐久郡 立科町山林	82	女	道迷い	無事救出	キノコ採りのため入山し、道に迷い、行動不能
14日、北佐久郡立科町芦田で、キノコ採りの女性Aさん82歳が道に迷い行方不明となる遭難が発生し、警察で捜索した結果、山道に迷って県道に出てきた女性を発見救助しました。						
10月15日	岩菅山	64	男	転倒	負傷	山頂から下山中、木の根で滑って転倒、負傷
15日、志賀高原岩菅山で、男性Aさん64歳が、下山中に転倒して右足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、消防隊員により救助されました。						

### 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

10月2週は、急な発病により死亡する遭難が発生しました。

体調不良による遭難は突然起きるように思えますが、事前の兆しがあるものです。いつもより体が重い、脈が速い、息が切れやすい、標識を見落とした、つまづいてバランスを崩した…。登山中にこのような状況を察知したら、自分や仲間は遭難の一手手前にいると早めに気が付いて対処することが重要です。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」[mt-tourism@pref.nagano.lg.jp](mailto:mt-tourism@pref.nagano.lg.jp) までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝